

平成28年度 事業報告

第1 自主交通安全推進事業（公益目的事業1）

1 交通安全意識向上事業

(1) 交通安全知識・技術の向上を図ることを目的としたセミナーの開催

交通安全地域指導者セミナーの開催については、内閣府主催の平成28年度北海道ブロック交通ボランティア等講習会の開催の意向があり、その開催内容及び対象者が類似することから単独開催を行わず国の事業への支援を行いました。

・北海道ブロック交通ボランティア等講習会

交通安全活動の実践的指導方法の習得や指導者としての資質の向上を図るため、市町村交通安全推進員、交通安全担当職員等が講習会に参加し、指導技法を習得しました。

・10月13日・14日 帯広市（アパホテル帯広駅前） 53名参加

(2) 交通安全研修会等への講師の派遣

企業・団体等が開催する交通安全研修会等に、講師として交通安全推進員等を派遣し、交通安全意識の高揚に努めました。

・17回派遣

(3) 飲酒運転根絶研修

飲酒運転根絶の活動に必要な知識等に精通した人材を育成するため、市町村職員、交通安全推進員、交通安全指導員等を対象に全道14ヶ所（振興局管内）において研修会を開催し、飲酒運転根絶への意識向上並びに啓発活動における参考情報の提供を図りました。

・空知	3月13日	79名参加
・石狩	12月9日	50名参加
・後志	3月13日	83名参加
・胆振	1月23日	54名参加
・日高	2月2日	66名参加
・渡島	1月27日	72名参加
・檜山	3月8日	26名参加
・上川	3月2日	184名参加
・留萌	3月14日	40名参加
・宗谷	1月25日	37名参加
・オホーツク	2月1日	90名参加
・十勝	3月15日	45名参加
・釧路	2月21日	52名参加
・根室	2月9日	34名参加

2 調査・研究事業

(1) 交通安全推進員の設置

総合振興局・振興局内に設置されている地区交通安全推進協議会事務局に交通安全推進員14名を委嘱配置し、地域の実情に即した効果的な交通安全運動を推進するほか、交通安全に関する調査を実施し地域住民に情報を提供しました。

(2) デイ・ライト事業の点灯率調査

各地区交通安全推進員により毎月1回デイ・ライト運動の点灯率を調査し、調査結果を関係機関・団体に提供をして、実施率の向上と一般ドライバーの参画意識の向上を図り交通安全意識の高揚に努めました。

- (3) 交通安全推進員の研修
交通安全推進員研修会
交通安全推進員14名を対象に研修会を開催し、事業概要、交通安全運動の推進要領の確認を行い、更に交通安全運動の取組み方や活動事例について研修しました。
- ・4月22日 札幌市（第一北海道通信ビル）

3 広報事業

- (1) 交通安全総決起大会
秋の全国交通安全運動行事の一環として、「2016交通安全道民総決起大会」を開催し、交通事故防止を訴えました。
- ・9月20日 札幌市（かでるホール） 400名参加
- (2) 新聞紙面を活用した広報活動
正会員である新聞社と連携し、交通安全に関する自主的取組を積極的に支援し、新聞紙面を活用した広範な広報活動を推進しました。

新聞社名	新聞掲載日
朝日新聞社北海道支社	12月5日、12月15日、12月19日
読売新聞北海道支社	9月21日、11月16日
毎日新聞社北海道支社	6月28日、9月21日、1月1日、2月24日
北海道日刊スポーツ新聞社	6月27日、7月10日、7月13日、9月18日、9月25日 9月27日、11月11日、11月14日

- (3) 広報啓発活動支援事業
当委員会における交通安全活動状況や、関係機関・団体の特色ある交通安全活動や地域の話題を掲載した機関誌「ゆっくり走ろう北海道」を発行し、交通安全情報を提供して安全意識の高揚を図りました。
- ・7月、10月、1月及び3月発行 各11,000部
- (4) 交通安全ニューメディア啓発
ホームページを適時更新し、広範な交通安全情報を提供して安全運動に対する理解と協力を得ました。
- (5) 飲酒運転根絶の日決起大会の開催
7月13日の「飲酒運転根絶の日」を広く道民に周知するとともに、道民一人ひとりに飲酒運転の根絶に向けて、「飲酒運転をしない、させない、許さない」という規範意識の醸成を図るため、全道14ヶ所（振興局管内）において「飲酒運転根絶の日決起大会」を開催し、飲酒運転根絶を訴えました。
- (6) 飲酒運転根絶キャラバンの実施
道民一人一人に「飲酒運転をしない、させない、許さない」という規範意識を広く定着させ、道民の飲酒運転根絶への意識向上を図るため、全道各市町村を巡回するキャラバン隊を編成し、飲酒運転の根絶に向けた普及啓発活動を実施しました。
- ・8月30日～9月1日 後志総合振興局管内 参集人員 680名
 - ・9月28日～9月30日 空知総合振興局管内 参集人員 632名
 - ・10月4日～10月5日 胆振総合振興局管内 参集人員 257名
 - ・10月12日 石狩振興局管内 参集人員 240名

4 表彰事業

- (1) ゼロ運動顕彰
交通事故死ゼロ継続期間が、基準日数に達した市町村の交通安全推進委員会等を表彰しま

した。

月別	市町村名（日数）	市町村計
4月	赤井川村(2,000)美瑛町(1,000)洞爺湖町(700)白老町(700)東川町(700) 中頓別町(700)三笠市(500)函館市(200)	2市5町1村 (計8市町村)
5月	京極町(4,500)今金町(3,500)仁木町(1,500)留萌市(1,000)東神楽町(700) 小清水町(700)栗山町(500)厚沢部町(500)名寄市(500)芦別市(300) 江別市(200)	4市7町 (計11市町)
6月	置戸町(5,000)留寿都村(3,500)利尻町(2,500)新十津川町(1,500) 鹿追町(1,500)蘭越町(1,000)遠軽町(1,000)上士幌町(1,000) むかわ町(500)上川町(500)伊達市(300)富良野市(300)	2市9町1村 (計12市町村)
7月	歌志内市(2,000)浜頓別町(1,000)夕張市(700)喜茂別町(700)湧別町(700) 中標津町(700)岩内町(500)滝川市(300)登別市(300)網走市(300)	5市5町 (計10市町)
8月	真狩村(2,000)沼田町(1,500)赤平市(1,000)苫前町(1,000)遠別町(1,000) 広尾町(1,000)余市町(700)鹿部町(700)新得町(700)大樹町(700) 陸別町(700)利尻富士町(500)雄武町(500)芽室町(500)厚岸町(500) 深川市(300)江別市(300)	3市13町1村 (計17市町村)
9月	占冠村(3,500)増毛町(1,500)美幌町(1,500)新冠町(1,000)清里町(1,000) 倶知安町(700)七飯町(700)南富良野町(700)長万部町(500)幌加内町(500) 初山別村(500)清水町(500)砂川市(300)北広島市(300)	2市10町2村 (計14市町村)
10月	上富良野町(2,500)訓子府町(1,500)せたな町(1,000)剣淵町(1,000) 雨竜町(500)乙部町(500)和寒町(500)下川町(500)別海町(500) 北見市(200)	1市9町 (計10市町)
11月	妹背牛町(3,000)幕別町(1,500)厚沢部町(700)芦別市(500)月形町(500) 豊頃町(500)白糠町(500)標津町(500)根室市(300)	2市7町 (計9市町)
12月	西興部村(8,000)島牧村(4,500)古平町(4,000)北竜町(3,500) 神恵内村(3000)浦臼町(2,500)栗山町(700)当別町(500)日高町(500) 江差町(500)富良野市(500)士別市(300)	2市7町3村 (計12市町村)
1月	積丹町(6,000)音威子府村(5,000)上ノ国町(3,000)大空町(2,500) 幌延町(2,000)寿都町(1,500)知内町(1,500)洞爺湖町(1,000) 東川町(1,000)岩内町(700)上川町(700)滝川市(500)由仁町(500) 厚真町(500)浦河町(500)美深町(500)中川町(500)	1市15町1村 (計17市町村)
2月	泊村(3,000)豊富町(2,000)足寄町(2,000)中頓別町(1,000)雄武町(700) 登別市(500)様似町(500)羽幌町(500)池田町(500)	1市7町1村 (計9市町村)
3月	松前町(3,500)猿払村(3,500)興部町(3,500)小清水町(1,000) 長万部町(700)初山別村(700)利尻富士町(700)厚岸町(700)深川市(500) ニセコ町(500)壮瞥町(500)滝上町(500)士幌町(500)浜中町(500) 鶴居村(500)羅臼町(500)	1市12町3村 (計16市町村)
4月から3月まで延べ26市106町13村（計145市町村）を表彰		

(2) 交通安全運動支援寄付表彰

- ア 4月24日、札幌個人タクシー協会創立50周年記念式典・祝賀会に吉野筆頭副会長が出席し、札幌個人タクシー協会より150,000円受納し、感謝状を贈呈しました。
- イ 5月20日、空知建設産業安全大会に吉野筆頭副会長が出席し、一般社団法人空知建設業協会より149,500円受納し、感謝状を贈呈しました。
- ウ 6月13日、第41回全国事業者（北海道地区）大会に吉野筆頭副会長が出席し、一般社団法人全国霊柩自動車協会より347,000円受納し、感謝状を贈呈しました。
- エ 9月14日、2016ANAオープンゴルフトーナメントアマプロチャリティトーナメント表彰式に吉野筆頭副会長が出席し、全日本空輸株式会社より300,000円受納し、1月15日に感謝状を贈呈しました。
- オ 9月27日、第37回建設産業交通安全全道大会に吉野筆頭副会長が出席し、建設産業交通安全推進北海道本部より、500,000円受納し、感謝状を贈呈しました。

カ 1月15日、小林豊子きもの学院新年交礼会に吉野筆頭副会長が出席し、小林豊子きもの学院北海道本部・北海道講師会より150,000円受納し、感謝状を贈呈しました。

キ その他、一般社団法人元気舎などから寄付金を受納し、感謝状を贈呈しました。

(3) 指導員・奉仕員表彰

永年にわたり交通安全運動推進のため活躍した交通安全指導員、交通安全奉仕員120名を表彰しました。(表彰式 平成29年2月1日 道庁赤レンガ庁舎)

(4) 母の会会員表彰

永年にわたり子供や高齢者等に対する交通安全活動推進のため活躍した、交通安全母の会会員等15名を表彰しました。(表彰式 平成29年2月1日 道庁赤レンガ庁舎)

(5) 一般表彰

地域又は職域等において交通安全推進のため顕著な活動をした8個人・12団体を表彰しました。(表彰式 平成29年2月1日 道庁赤レンガ庁舎)

第2 交通安全活動支援事業（公益目的事業2）

平成28年における交通安全運動の推進方針と連動し、地域・職域・学校等の交通安全を実施しました。

1 交通安全啓発支援事業

(1) 広報啓発活動支援事業

交通安全運動の推進を図るため、啓発資料を作成・配布して交通安全意識の高揚を図りました。

- ・ポケットティッシュ 300,000個

(2) デイ・ライト運動推進事業

デイ・ライト運動の浸透・定着を図るため、期別運動で作成するポスターやチラシ等にデイ・ライト運動を標記して、その推進に努めました。

(3) 自転車の交通事故防止事業

新小学生・新中学生及び新高校生を対象に、「自転車安全利用五則」等を盛り込み、生徒をはじめ、その保護者や指導者にも役立つ内容の「自転車安全啓発リーフレット」を作成し、自転車利用時の安全運転意識の向上や、マナーアップを図りました。

- ・リーフレット（小学生用） 50,000枚【新1年生】
- ・リーフレット（中学生用） 35,000枚【新1年生】
- ・リーフレット（高校生用） 40,000枚【新1年生】

(4) 期別運動

ア 春、夏、秋及び冬の4期40日間、関係機関・団体と連携し、交通安全運動の重点を中心に集いや総決起大会の開催、街頭啓発を活発に展開しました。

運動の種類	運動期間	主要行事
春の全国交通安全運動	4月6日～15日	道民の集い（4月6日）
夏の交通安全運動	7月11日～20日	飲酒運転根絶の日決起大会（7月13日）
秋の全国交通安全運動	9月21日～30日	2016交通安全道民総決起大会（9月20日）
冬の交通安全運動	11月11日～20日	セーフティコール（11月11日）

イ 各期の交通安全運動の重点等を周知させるため、交通安全運動ポスター・チラシ等を作成し、関係機関・団体に配布しました。

種別	作成時期	作成部数
ポスター	夏、冬の交通安全運動用	夏7,850枚、冬7,700枚
	春、秋の交通安全運動用	各31,000部
チラシ	夏、冬の交通安全運動用	各50,000部

(※春と秋のポスターは、全国運動により内閣府で作成)

(5) 交通安全ライブラリー事業

ア 交通安全に関する視聴覚教材（ビデオ・DVD）を各市町村交通安全推進委員会や各団体等に貸出して、安全意識の高揚を図りました。

・貸出件数 487件 視聴者（延べ数）22,602名

イ 各種大会や交通安全パネル展で使用する交通安全パネル等を各市町村や各団体等に貸出し、安全意識の高揚を図りました。

(6) 交通安全啓発活動事業

ア 道民交通安全の日

毎月15日の「道民交通安全の日」には、関係機関・団体と連携し街頭啓発を実施のほか、交通安全旗の掲出や啓発資材を配布して、道民交通安全の日の周知と安全意識の高揚を図りました。

イ 無事故の日

6月25日の「無事故の日」には、全道各地の交通安全母の会を中心として、関係機関・団体と連携し街頭啓発等を実施したほか、旗の波や啓発資材を配布して、無事故の日の周知と安全意識の高揚を図りました。

ウ バイクの日

8月19日の「バイクの日」に合わせて、二輪車の事故防止を訴える「交通安全三角旗」を作成し、二輪車の来訪が多い観光地等でライダーに配布し、安全意識の高揚と事故防止を呼びかけました。

・交通安全三角旗 4,400本

(7) 幼児の事故防止事業

幼稚園、保育所等で結成されている「こぐまクラブ」の活動を支援するため、クラブ活動状況を紹介する「こぐまクラブ活動の手引き」を作成し、道内全幼稚園、保育所等に配布して、交通安全意識の高揚を図りました。

・活動の手引き 1,900部

(8) 市町村広報活動の支援事業

市町村の交通活動支援のため、広報車用音声データ（広報用カセットテープ・CD）を作成し、各市町村へ配布しました。

・広報用カセットテープ・CD 880本

2 交通安全運動の展開（関係機関等との連携事業）

(1) 飲酒運転根絶運動

ア 平成27年12月に「北海道飲酒運転の根絶に関する条例」が制定されたこと等に伴い、条例等をホームページ等で周知を図ったほか、各種飲酒運転根絶街頭啓発等へ協力をし、飲酒運転の根絶を呼びかけました。

イ 関係機関・団体と連携し、歓楽街等における啓発や飲食店への訪問活動で飲酒運転の根絶や車両の貸与、飲酒した者が運転する車両への同乗禁止等を呼びかけました。

ウ 関係機関と連携し、成人の日において啓発活動を実施し、若い世代の飲酒運転根絶の意識向上を図りました。

(2) シートベルト全席着用

ア 関係機関・団体と連携し、各期の交通安全運動や集い等で全ての座席でシートベルト・チャイルドシートの確実な着用を呼びかけました。

イ シートベルトやチャイルドシート着用の向上を図るため、街頭啓発等において、着用を呼びかけました。

(3) スピードダウン運動

関係機関・団体と連携し、各期の交通安全運動期間や集い等でスピードダウンを呼びかけ

ました。

(4) 居眠り運転防止

ア 関係機関・団体と連携し、夏の交通安全運動等で居眠り運転防止を呼びかけました。

イ 居眠り運転防止用の啓発資材を街頭啓発等で配布して、居眠り運転防止を呼びかけました。

(5) 交通安全の日等の運動

ア 交通事故死ゼロを目指す日

道民の交通安全意識の高揚を図るため、関係機関・団体と連携し「交通事故死ゼロを目指す日」の啓発を実施し、「交通事故死ゼロを目指す日」の周知と安全意識の高揚を図りました。

・4月10日 道庁赤レンガ庁舎前庭

・9月30日 サッポロファクトリー

イ 自転車安全日

毎月第1、第3金曜日の「自転車安全日」には、関係機関・団体と連携し、歩行者保護、交差点の安全通行、子供のヘルメット着用等、マナーの向上と自転車の安全利用を呼びかけました。

ウ その他の交通安全対策

① 札幌地区二輪車普及安全協会による「第15回バイクにフレンドシップ in さっぽろ」において、関係機関・団体と協力をしながら、啓発を実施し事故防止を呼びかけました。

・7月10日 赤れんが庁舎前庭 バイク100台参加

② 一般社団法人札幌電設業協会が主催した交通安全街頭啓発に参加し、事故防止を訴えました。

・9月27日 札幌大通公園付近

③ 北海道交通安全指導員連絡協議会の主催で実施されたブロック別指導員研修会を後援し、交通指導員のための交通事故防止等の研修を行いました。

9月29日 弟子屈町	10月7日 旭川市	10月20日 小樽市	10月24日 新十津川町
------------	-----------	------------	--------------

エ 各種キャンペーン・大会等と連動した運動

① 平成28年度工事着工期における建設産業交通事故防止総ぐるみ運動（後援）

・期間 5月1日～6月30日

・主催 建設産業交通安全推進北海道本部

② 第44回全道青年祭兼第67回全道青年大会（協賛）

・期間 5月28日～5月29日・7月2日～3日

・主催 北海道青年団体協議会

③ 平成28年度全道町内会活動研究大会（後援）

・期日 6月14日

・主催 一般社団法人北海道町内会連合会、社会福祉法人北海道社会福祉協議会

④ 第14回全道老人クラブ交通安全推進大会（後援）

・期日 7月1日

・主催 一般財団法人北海道老人クラブ連合会

⑤ 第51回交通安全子供自転車北海道大会（協賛）

・期日 7月10日

・主催 一般財団法人北海道交通安全協会

⑥ 第67回北海道女性大会（後援）

・期日 8月27日

・主催 北海道女性団体連絡協議会

- ⑦ 第8回交通安全高齢者自転車北海道大会（共催）
 - ・期日 9月7日
 - ・主催 一般財団法人北海道交通安全協会
- ⑧ 平成28年度交通安全指導員ブロック研修会（後援）
 - ・期日 9月29日、10月7日、10月20日、10月24日
 - ・主催 北海道交通安全指導員連絡協議会
- ⑨ 平成28年度JA共済全道小・中学生交通安全ポスターコンクール（後援）
 - ・期間 9月23日（審査）～10月（表彰式）
 - ・主催 農業協同組合、JA共済連北海道
- ⑩ HBCラジオ交通安全キャンペーン（後援）
 - ・期間 9月21日～12月18日
 - ・主催 HBCラジオ
- ⑪ 平成28年度ブロック別町内会活動研究大会（後援）
 - ・期日 9月28日・29日、10月6日・7日、10月12日・13日、
10月20日・21日
 - ・主催 一般社団法人北海道町内会連合会、社会福祉法人北海道社会福祉協議会
- ⑫ 第37回建設産業交通安全全道大会（後援）
 - ・期日 9月27日
 - ・主催 建設産業交通安全推進北海道本部
- ⑬ 平成28年度工事追込期における建設産業交通事故防止総ぐるみ運動（後援）
 - ・期間 10月1日～11月30日
 - ・主催 建設産業交通安全推進北海道本部
- ⑭ 冬期違法駐車撲滅キャンペーン2017（後援）
 - ・期間 1月1日～3月31日
 - ・主催 読売新聞北海道支社・株式会社読売エージェンシー北海道支社

3 交通事故防止支援事業（高齢者の交通事故防止事業）

- (1) 市町村や老人クラブ、交通安全母の会等と連携し、夜光反射材の有用性と効果を体験・認識することにより、反射材の普及促進と高齢者の事故防止を図りました。
- (2) 高齢者の死亡事故が多発している市町村を重点に、高齢者を始めとして、子供やその親が世代の垣根を越えて相手への理解と思いやりを深めながら自ら参加し、考え、学ぶ「世代間交通安全交流事業」を展開し、交通安全意識の高揚を図りました。
 - ・12月8日 岩見沢市 110名参加
- (3) 各市町村交通安全推進委員会や団体が実施する「高齢者事故防止モデル事業」に必要な助成を行い、事故防止を図りました。

○助成先一覧

（単位：円）

助成先	事業内容	助成額
芦別市	高齢者用チラシ・夜光反射材など資材の配付等	46,900
滝川市	独り暮らし高齢者宅訪問事業の実施等	17,400
雨竜町	高齢者を対象とした交通安全教室の開催等	10,000
札幌市	夜光反射材・チラシの配付	100,000
江別市	高齢者交通安全教室の開催等	44,600
石狩市	交通安全作品展の開催	48,000
小樽市	高齢者交通安全教室の開催	18,000
岩内町	夜光反射材の配付	15,000

共 和 町	独居老人訪問啓発活動事業の実施	38,100
余 市 町	高齢者自転車運転講習会の開催	10,000
苫 小 牧 市	高齢者の交通安全街頭指導の日の実施等	25,800
函 館 市	地域の老人クラブや病院(患者)を対象に啓発活動を実施	18,500
厚 沢 部 町	老人クラブ交流会時に交通安全高齢者講習を開催	5,000
士 別 市	高齢者交通安全パークゴルフ大会参加者へ反射材を配布	17,500
中 富 良 野 町	交通安全防犯パークゴルフ大会の開催等	10,000
美 深 町	高齢者を対象とした啓発集会の開催等	10,500
美 幌 町	美幌町シルバー交通安全大会の開催	10,000
佐 呂 間 町	高齢者によるセーフティコールの実施	20,900
帯 広 市	高齢者ドライビング体験会の開催	30,000
新 得 町	高齢者交通安全教室の開催	31,000
標 津 町	夜光反射材の配付	10,000
北海道老人クラブ連合会	第14回全道老人クラブ交通安全推進大会の開催	75,000
合計：22団体（21市町＋1団体）		612,200

【助成先の市町村名は「各市町村交通安全推進委員会」です】

第3 交通遺児育英事業（公益目的事業3）

1 奨学金の貸付

中学生、中等教育学校生、高等学校生、高等専門学校生及び専修学校生（高等課程・専門課程）を対象に、平成29年3月末日現在で、奨学生4人（高校生4人）に貸付を行いました。（昭和51年から実施 375件 貸付総額213,495,000円）

(1) 資金造成事業

黄色い羽根街頭募金運動のため「黄色い羽根」7,000本を購入し、募金実施市町村へ配付しました。

(2) 広報啓発活動事業

機関誌「フレンドリー通信」を9月に1,600部、3月に2,000部発行しました。

(3) 称替事業

ア 寄付金の受領額 2,410,769円

イ 寄付者への感謝状等の贈呈

a 5月20日、空知建設産業安全大会に吉野筆頭副会長が出席し、一般社団法人空知建設業協会より149,500円受領し、感謝状を贈呈しました。

b 9月14日、2016ANAオープンゴルフトーナメントアマプロチャリティトーナメント表彰式に吉野筆頭副会長が出席し、全日本空輸株式会社から200,000円を受納し、1月15日に感謝状を贈呈しました。

c 9月27日、第37回建設産業交通安全全道大会に吉野筆頭副会長が出席し、建設産業交通安全推進北海道本部より、500,000円受納し、感謝状を贈呈しました。

d 1月15日、小林豊子きもの学院新年交礼会に吉野筆頭副会長が出席し、小林豊子きもの学院北海道本部・北海道講師会より150,000円受納し、感謝状を贈呈しました。

e その他、八剣山パークゴルフ場などから寄附金を受納し、感謝状を贈呈しました。

・黄色い羽根募金による寄附受納 499,867円（13件）

・箱募金による寄附受納 337,688円（86件）

・その他 573,714円（23件）

ウ 寄付者の朝日新聞への掲載 掲載日6月30日

2 作文募集事業

交通遺児奨学生を対象とした作文コンテストを実施しました。

・応募者 2名

3 特例奨学金制度に基づく給付状況

貸付金返還中の方のうち1名の方が、平成28年度中に貸付額の70%の返還に達し、当委員会から残りの30%に相当する額を給付し、返還を完了しました。

・給付額 138,000円

第4 交通安全連携啓発事業（その他事業）

1 地区活動の充実

地区交通安全推進協議会の運営と地区管内の交通安全運動の推進に係る支援を行い、その充実を図りました。

2 地区交通安全独自活動への支援

地区交通安全推進協議会が地域の実情にあった独自の交通安全活動を支援するため、必要な助成を行い、事業の推進に努めました。（1地区80,000円）

地区名	事業名
空知	秋の輸送繁忙期交通安全運動（啓発チラシ）作成事業
石狩	高齢運転者事故防止啓発事業
後志	秋の行楽期の交通安全運動
胆振	高齢者輪禍防止事業
日高	交通安全啓発促進事業
渡島	大学生の飲酒交通事故防止
檜山	新成人・新入学児童に対する啓発活動
上川	高齢者等重点対策事業
留萌	オロロンライン夏季特別啓発事業
宗谷	交通死亡事故抑止事業
オホーツク	こどもと高齢者の事故防止事業
十勝	交通事故死ストップ十勝百日作戦
釧路	交通安全啓発事業
根室	交通安全教育の普及

3 母親交通安全活動の強化

北海道交通安全母の会の事務局業務を展開するほか、自主的に実施する交通安全事業を支援するために必要経費の一部助成を行い、主に次の事業を実施しました。（337,500円）

ア 「無事故の日」の啓発

イ 北海道交通安全母の会研修会の開催

・2月24日 札幌市（かでの2・7） 30名参加

ウ 交通安全啓発活動の支援

交通安全母の会が実施する啓発活動時に必要な啓発資材を作成・配布して活動の支援を行いました。

第5 管理事業（法人会計）

1 社員総会の開催

(1) 日時 平成28年6月3日（金）14時00分～14時45分

(2) 場所 札幌市（ホテルポールスター札幌）

(3) 来賓

北海道副知事 山谷吉宏 様

北海道議会議長 遠藤 連 様
北海道警察本部交通部長 宮腰 憲 章 様
北海道教育庁教育部長 杉本 昭 則 様

- (4) 会員総数 261 会員
出席会員 226 会員（うち委任状178 会員）
- (5) 議 題
報告事項
第1号報告 平成28年度事業計画書及び収支予算書の件
決議事項
第1号議案 平成27年度事業報告及び決算報告承認の件
第2号議案 入会・退会等に関する規則改正の件
第3号議案 役員改選の件

2 理事会の開催

【第1回】

- (1) 日 時 平成28年5月16日（月）
(2) 決議事項 平成27年度事業報告及び決算報告の承認について
(3) 決議内容 定款第37条の規定に基づき理事の全員が書面により同意

【第2回】

- (1) 日 時 平成28年6月3日（金）13時15分～13時35分
(2) 場 所 札幌市（ホテルポールスター札幌）
(3) 出席者
理事総数 28名
出席理事 20名
出席監事 2名
(4) 議 題
報告事項
第1号報告 交通遺児奨学部会委員選任の件
第2号報告 交通遺児奨学部会決議事項の件
第3号報告 平成27年度特定資産運用結果の件
第4号報告 会長、筆頭副会長及び副会長の職務執行状況の件
決議事項
第1号議案 役員改選の件

【第3回】

- (1) 日 時 平成28年6月3日（金）14時45分～14時55分
(2) 場 所 札幌市（ホテルポールスター札幌）
(3) 出席者
理事総数 30名
出席理事 27名
出席監事 2名
(4) 議 題
決議事項
第1号議案 会長、筆頭副会長及び副会長の選任の件

【第4回】

- (1) 日 時 平成29年3月2日(木) 13時30分～14時05分
- (2) 場 所 札幌市(北農健保会館)
- (3) 出席者
理事総数 30名
出席理事 21名
出席監事 2名
- (4) 議 題
報告事項
第1号報告 平成29年度特定資産運用計画の件
第2号報告 会長、筆頭副会長及び副会長の職務執行状況の件
決議事項
第1号議案 平成28年度第1回収支補正予算(案)の件
第2号議案 平成29年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)の件
第3号議案 会員入会(退会報告)の件
第4号議案 諸規程改正の件
第5号議案 平成29年度定時社員総会の日時及び場所並びに目的事項の件
その他

3 幹部理事会の開催

- (1) 日 時 平成28年12月8日(木) 9時50分～10時40分
- (2) 場 所 札幌市(第一北海道通信ビル)
- (3) 出席者
構成員数 6名
出席理事 4名(会長1名、筆頭副会長1名、副会長2名)
出席監事 2名
- (4) 議 題
報告事項
第1号報告 平成28年度事業経過について
第2号報告 平成29年度予算要求(北海道補助金)の進捗状況について
決議事項
第1号議案 会員の入会(退会報告)について
その他

4 交通遺児奨学部会の開催

- (1) 日 時 平成28年4月14日(木) 13時30分～13時55分
- (2) 場 所 札幌市(第一北海道通信ビル)
- (3) 出席者
部会員総数 10名
出席部会員 6名
- (4) 議 題
報告事項
第1号報告 平成27年度交通遺児奨学生への貸付・返還状況について
決議事項
第1号議案 平成28年度交通遺児奨学生の採用について
第2号議案 平成28年度奨学生返還免除について(案)
その他